

最優秀に石村さん

16件の施工技術発表

協建協
士技と馬群

群馬県建設業協会（青柳剛会長）と群馬県土木施工管理技士会（塩原聡会長）は15日、前橋市の群馬建設会館で2024年度施工技術発表会を開



原工業の石村さん

いた。関係者が来場したほか、協会12支部約250人と官公庁の聴講申込者約50人をウェブカメラでつないだ。今回は土木12件、建築4件の計16件の事例発表があり、原工業

（館林市）の石村毅さんが最優秀に選ばれた。

開会に当たり、青柳会長は「技術者の皆さんが作り上げてきた成果を学び取る機会としてほしい」と呼び掛け、

塩原会長は「さまざまな工事の実施事例は、講習会では得られない生きた教材でもある」と話した。群馬県土木整備部建設企画課の剣持康彦課長も来賓あいさつを述べた。

最優秀に選ばれた原工業の現場は、群馬県館林土木事務所発注の「無電柱化推進計画事業電線共同溝工事」。一般車両や、交通規制を行う作業員の安全を確保するため、交通規制図を作成し、説明方法

を工夫・改善した結果、無事故で工事を終えることができた。石村さんは「現場は一品

生産、唯一無二のクリエイティブで創造的な仕事で、一人ではできない。会社、協会、発注者、地元の方の皆でつくっており、感謝しかない。先輩方が築いた公共工事のレガシーを後世に引き継ぎたい」と語った。

表彰後、審査委員の関東地方整備局渡良瀬川河川国道事務所の荒井満所長は講評で「16の発表はどれも大変素晴らしいと思った。ぜひ今後の皆さんの取り組みに生かしていただきたい」と述べた。

優秀賞、優良賞の受賞企業と工事は次のとおり。カッコ内は発表者（敬称略）。

〈優秀賞〉

▽千代田組（富沢泰壮） 〓西毛広域幹線道路舗装工事▽研屋（向山綾平） 〓高崎特別支援学校長寿

命化改修建築工事。

〈優良賞〉

▽樋口建設（山本裕大） 〓上信自動車道バイパス舗装工事▽佐田建設（青木稜太郎） 〓栢ヶ舞地区アンカー工事▽山藤組（関口隼矢） 〓仁田元川砂防堰堤改築工事▽石橋建設工業（河野俊夫） 〓牛沢東樋門改修工事▽塚本建設（三木利浩） 〓急傾斜地崩壊土砂防護柵設置工事。

群馬県建設業協会



GKGコンテスト
優秀12現場を表彰
群馬県建設業協会（青柳剛
会長）会員企業の女性社員で

組織する「環境すみずみパト
ロール隊」（愛称GKG）ぐ
んケンガール）は、女性目線
で評価した快適職場を表彰す
る「環境すみずみ（GKG）
コンテスト」を行い、202
4年度優秀工事現場として12
件を選定した。15日の施工技
術発表会に合わせて表彰式を
開き、受賞者代表に表彰状を
手渡した。写真。

表彰現場は次のとおり。

▽番貞鋼材第3工場新築工事
吉田鉄工所▽補助公共社会資本総
合整備（活力・一般）道路改良工
事分割33号Ⅱ岩井土建▽桐生信用
金庫新店計画Ⅱ関東建設工業・
桐生建設・吉田組JV▽（仮称）
伊勢崎市新保健センター・子育て

世代包括支援センター建築工事Ⅱ
柏井建設・小島建設・岩瀬工務店
JV。

▽補助公共社会資本総合整備
（防災・安全）（公安・重点）道
路改良工事分割3号Ⅱ石宝▽大谷
の堤地区ため池改修1工事Ⅱ南雲
建設▽補助公共社会資本総合整備
（活力・一般）分割1号道路掘削
工事Ⅱ石坂建設▽補助公共社会資
本総合整備道路改良工事（分割5
号）Ⅱ塚越土建。

▽3・6・10号南北中央幹線補
助公共無電柱化推進事業その6Ⅱ
安中土建▽補助公共道路改築事業
（国道・連携）その15（仮称）新
巻町道跨道橋下部工事Ⅱ池原工
業▽補助公共社会資本総合整備
（国土強靱化）（防災・安全）道
路改良工事（分割4号）Ⅱ岩井建
設▽子ども科学館外壁等補修工事
Ⅱ原工業。

【建設通信新聞 令和6年11月19日】

最優秀賞に勝島さん

群馬建協青経部会
の写真コンテスト



群馬県建設業協会青年経営者部会（篠原玄洋部会長）は、2024年度「建設業イメージアップ写真コンテスト」の審査結果を発表した。群馬建協の会員企業15社から計42点の応募があり、最優秀賞に勝島知希さん（田畑建設）の『未来へ誇れ！』＝写真、協会会長賞には小野瀬俊輔さん（清滝建設）の『今シーズンもお疲れさまでした!!』が選ばれた。

このほかの優秀賞と入選は次のとおり（敬称略）。

〈優秀賞〉

▷ICT建機で巨大なメッセージ掘りに挑戦＝齋藤勝利（瑞穂建設）▷TEAM WORK＝清水一希（研屋）。

〈入選〉

▷ガウジングの達人＝堀真由美（富士鉄重構）▷まちづくり＝親松功明（宮下工業）▷西毛広幹道＝今井勇登（岩井建設）▷天柱＝清水一希（研屋）。

最優秀賞に石村毅氏

群馬建設協ら施工技術発表会

群馬県建設業協会（青柳

剛会長）と群馬県土木施工
管理技士会（塩原聡会長）

は15日、2024年度の

「施工技術発表会」を開い

た。建設協会企業が土木12
事例、建築4事例を発表。

これらの中から無電柱化に
向けた電線共同溝工事での

交通規制図の作成や説明方
法の工夫について発表した

原工業（館林支部）の石村
毅氏が最優秀賞に輝いた。

群馬建設協会（前橋市）

の会場とウェブ配信の併用

で開き、会場は約60人、ウ
ェブは約250人が参加し

た。審査委員長は群馬建協の

大川弘志土木委員長。関東

地方整備局の荒井満渡良瀬

川河川事務所長、群馬県県

土整備部の剣持康彦建設企

画課長、群馬建築士会の神

澤愛香副会長、上毛新聞社

報道部の大楽和範経済担当

主事、群馬建協の小曾根久

八建築委員長が審査委員を
務めた。最優秀賞のほか優
秀賞2件、優良賞5件、佳
作8件を選んだ。

最優秀賞の石村氏は、館
林市で行われた「補助公共
無電柱化推進計画事業（5



最優秀賞に輝いた
石村氏

力年加速化）電線共同溝工
事（その8）」での取り組
みを発表した。4車線化し
たバイパスで交通量が多い

施工箇所であることから、
作業日に応じて21パターンの

交通規制図を作成。工事
関係者全員が安全に関する

共通認識を持つため、手書
きで書き込める全体平面図

を用いて規制の形態や順序
を確認できるようにした。

石村氏は「ともに現場を
つくってくれたみんなに感
謝しかない」と振り返り、

「経験や発想力で問題を解
決し、先輩たちが築いた公

共工事のレガシー（遺産）
を後世に引き継ぎたい」と
抱負を語った。

9～10月に群馬県建設業
青年経営者部会（篠原玄洋
部会長）が行った写真コン

テストの結果も発表。田畑
建設（藤岡支部）の棚島知

希氏の作品「未来へ誇れ！」
が最優秀賞を受賞した。

発表会は今回で16回目の
開催となる。冒頭、青柳会

長は「地域に密着し貢献す
る建設業を丁寧に発信する
機会になればと思つ」と発

表会の意義を強調。
荒井所長は「施工方法や

手順の見直し、工事の見せ
方などで工夫を盛り込んだ
発表だった」と講評した。

受賞者は次の通り。敬称
略。社名・氏名。

〈最優秀賞〉原工業・石
村毅

〈優秀賞〉千代田組・富
沢泰壮▽研屋・向山綾平

〈優良賞〉石橋建設工業
・河野俊夫▽樋口建設・山

本裕大▽塚本建設・三木利
浩▽佐田建設・青木稜太郎

▽山藤組・関口隼矢

〈佳作〉小島建設・須藤
知之▽市川建設・遠藤倫生

▽角田建設工業・石井哲男
▽角屋工業・石田聡▽峰岸

土木・佐藤知之▽関東建設
工業・野村美良▽都建設・

星野勝義▽みなしる建設・
神宮幸雄。



写真コンテスト最優秀の
「未来へ誇れ！」は日光を
背に重機に乗り込む職人の
姿を写している（群馬建協
提供）

12優秀現場を表彰

ぐんケンガール
パトロールで評価

群馬県建設業協会（青柳剛会長）と群馬県土木施工管理技士会（塩原聡会長）は15日の「施工技術発表会」で、「GKG環境すみずみコンテスト」の表彰式を開いた。会員企業の女性社員でつくる「ぐんケンガール（GKG）」によるパトロールで優秀と評価された工事現場を表彰した。女性の目線から工事現場を見直してもらったことで、安全で快適な現場を目指すことを目的としている。今回で7回目の開催となる。

群馬建協の12支部からそれぞれ1現場を表彰。同日の表彰式では太田支部のGKGメンバーが、池原工業（吾妻支部）の担当者に表彰状を手渡した。

群馬建協は2023年にGKGのユニホームを新調。女性が活躍できる現場を目指した情報発信に力を

入れてきた。

表彰現場は次の通り。現場・施工者。

〈前橋支部〉

番貞鋼材第3工場新築工事・吉田鉄工所

〈高崎支部〉

補助公共社会資本総合整備（活力・一般）道路改良工事分割33号・岩井土建

〈桐生支部〉

桐生信用金庫新店計画
関東建設工業・桐生建設
・吉田組

〈伊勢崎支部〉

（仮称）伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センター建築工事・柏井建設・小島建設・岩瀬工務店

〈太田支部〉

補助公共 社会資本総合整備（防災・安全）（公安・重点）道路改良工事 分割3号・石宝

〈渋川支部〉

大谷の堤地区 ため池改修1工事・南雲建設

〈沼田支部〉

補助公共 社会資本総合整備（活力・一般）分割1号道路掘削工事・石坂建設

〈藤岡支部〉

補助公共社会資本総合整備道路改良工事（分割5号）
・塚越土建

〈安中支部〉

3・6・10号南北中央幹線 補助公共無電柱化推進事業 その6・安中土建

〈吾妻支部〉

補助公共 道路改築事業（国道・連携）その15（仮称）新巻町道跨道橋下部工事・池原工業

〈富岡支部〉

補助公共社会資本総合整備（国土強靱化）（防災・安全）道路改良工事（分割4号）・岩井建設

〈館林支部〉

子ども科学館外壁等補修工事・原工業。



賞状を手渡すGKGメンバー

群建協 第16回施工技術発表会

群馬県建設業協会（青柳 毅氏が最優秀賞を受賞し
剛会長）と群馬県土木施工 した。会場の様子はWebを
管理技士会（塩原聡会長） 通じて各支部にも配信さ
は15日、群馬建設会館で16 ね、約250人が事例発表
回目となる施工技術発表会 に耳を傾けた。合わせて、
を開催した。12支部から土 女性の目線で職場の快適さ
木工事12件、建築工事4件 を審査する第7回環境す
が発表され、原工業の石村 ずみコンテストも開催。12



電線共同溝工事について発表した
最優秀賞の石村氏

最優秀賞は石村氏

支部で優れた取り組みを
行った現場に表彰状が送ら
れた。

冒頭、青柳会長は「発表
会を通して、技術者の皆さ
まが作り上げてきた成果を
学び取る機会になれば」と
あいさつ。続いて塩原会長
が「講習会では得られない
生きた教材」と話し、今後
に生かしてほしいと述べ
た。来賓のあいさつで、県
建設企画課の剣持康彦課長
は今回の発表会に対して
「いずれも現場で培った知
恵と総工夫が詰まった貴重
な発表」とし、施工の効率
化や品質の向上へ期待の言
葉を述べた。

果は次の通り。（◇氏名
会社名、支部名、事例区分
敬称略）

【最優秀賞】

◇石村毅 原工業、館林、

【優秀賞】

土木

◇富沢泰壮 千代田組、

【優良賞】

◇向山綾平 研屋、高崎、

【優良賞】

建築

◇山本裕大 樋口建設、

【優良賞】

◇青木稜太郎 佐田建

【優良賞】

設、前橋、土木

【優良賞】

◇関口隼矢 山藤組、桐

【優良賞】

恵と総工夫が詰まった貴重
な発表」とし、施工の効率
化や品質の向上へ期待の言
葉を述べた。

◇河野俊夫 石橋建設工
業、太田、土木

◇三木利浩 塚本建設、
施工技術発表会の審査結
藤岡、土木

【上毛新聞 令和6年11月16日】

同協会の青柳剛会長(左)から賞状を受け取る石村さん



前橋で施工技術発表会

石村さん(原工業)最優秀

建設現場での新技術や創意工夫をテーマにした施工技術発表会(県建設業協会、県土木施工管理技士会主催)が15日、前橋市の群馬建設会館で開かれ、県内16社の発表者が技術や説得力などを競った。最優秀賞に原工業(館林支部)の石村毅さんが選ばれた。

石村さんは、館林市内を通る国道354号での無電柱化推進計画事業の一環で実施した「電線共回溝工事」

について発表。交通事故が起こりやすい交通規制を伴う工事では、作業日に応じた交通規制図の作成や説明方法の工夫などが功を奏し、無事故で終えることができたと紹介した。

発表会は事例を通じて会員相互の技術力向上を図るために実施し16回目。最優秀賞以外の入賞者は次の通り(敬称略、かつこ内は支部名と発表者)。

▽優秀賞 千代田組(高崎、

富沢泰壮)研屋(同、向山綾平)▽優良賞 樋口建設(渋川、山本裕大)佐田建設(前橋、青木稜太郎)山藤組(桐生、関口隼矢)石橋建設工業(太田、河野俊夫)塚本建設(藤岡、三木利浩)▽佳作 小島建設(伊勢崎、須藤知之)市川建設(太田、遠藤倫生)角田建設工業(沼田、石井哲男)角屋工業(同、石田聡)峰岸土木(安中、佐藤知行)関東建設工業(同、野村美良)都建設(吾妻、星野勝義)みなしる建設(富岡、神宮幸雄) (大楽和範)